

「キネテイツク」効果が一層高まる

RACKET

Ki Q30 260 ver.15

ケーアイキューサーテイ260

エルボー対策ラケット。スイトエリアも広い!
圧倒的に広いスイトエリアを備える120平方インチ。メタルサントを30グラムに増量し、振動吸収性に優れたモデルだ。ヒジや首に痛みを抱える人にとって唯一無二の頼れる存在。

¥34,000+税 ※フレーム・リカバー付
●平均ウエイト/260g ●フェイス面積/120inch ●フレーム厚/28mm均一 ●グリップサイズ/1、2 ●平均バランスポイント/345mm



Ki Q15 280 ver.15

ケーアイキューサーテイ280

痛みがあっても大丈夫。振り抜くテンニスが速い!
筋力の衰えやヒジの不安を実感しつつも、まだまだ自力で飛べたという人が、速やかなパワーアシストを求める際の選択技。テニスエルボの不快感を低減し、思い切った振り抜くことができる。

¥32,000+税 ※フレーム・リカバー付
●平均ウエイト/280g ●フェイス面積/105inch ●フレーム厚/26mm均一 ●グリップサイズ/2 ●平均バランスポイント/325mm



Ki Q+5 Light

ケーアイキューサーテイライト

軽いのに腕に響かない。最軽量「キネテイツク」

275グラムまでウエイトを下げたツアースのライトモデル。しかし「キネテイツク」効果により、反発性・面安定性はハイレベルなまま。同時に軽量モデルに危惧されがちな腕に響く不快振動を効果的にシャットアウトするから、打球感も快適。

¥33,000+税 ※フレーム・リカバー付
●平均ウエイト/275g ●平均バランスポイント/330mm ●グリップサイズ/2 ●推奨テンション/55ポント以下



Ki Q+5

ケーアイキューサーテイ

操作性を維持したまま。トップヘビー化に成功

メタルサントの増量を図りつつ、全体的なウエイトは軽量化された[Ki Q+5]シリーズ。操作性はそのままに、従来モデルに比べてトップヘビーとなりラケットヘッドが増した。この290グラムはジュニアや女性競技者にマッチする。

¥33,000+税 ※フレーム・リカバー付
●平均ウエイト/290g ●平均バランスポイント/325mm ●グリップサイズ/2、3 ●推奨テンション/60ポント以下



フェデラーやグネームを破る全豪オープン回戦進出を果た

ACCESSORY

SHOES

TENNIS SHOP

TENNIS SCHOOL

1 「キネテイツク」の振動吸収性が、ヒジの不安からプレーヤーを救済!

ヨーロッパで行なわれた最新の調査によると、18歳以下のジュニア選手のうち、約50%がアームインジュリー（ヒジや手首の故障）を抱えているという。背景には、硬い打感のボリや、腕に響きやすい軽量ラケットの普及なども影響している。[キネテイツク]には様々な効果があるが、中でも優れているのが振動吸収性で、飛散するメタルサントがビリビリ感を相殺する。そういう観点から軽量の[KiQ+5]シリーズは、腕をプロテクトしたいジュニアや女性にも推奨したいラケットだ。



プロケネックスは「キネテイツク」によるアームインジュリー対策に尽力し、啓蒙活動を展開する

2 操作性を維持したままメタルサントを増量

新「グラス」モデルでは、メタルサントの総重量を従来機に比べて約2グラム分加重。その上で、緻密なスベック配合により重量負担を感じさせない操作性を約束している。スイングスピードを落とさないまま、重量級のアドバンテージを活用してパワーショットを実現。重ければオフセンターヒットしても面がズレにくいから、ミスヒットの防止、コントロール性の向上も叶える。

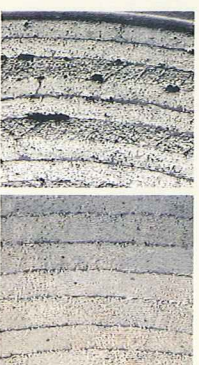


メタルサントを内蔵したドームカーネルを複数配置。「グラス」モデルではトータルで2グラム増量されている

3 密度が高くてしなりもある「スパイラルテックカーボン」

四半世紀前、100%カーボンラケットをもって、アルミやウッド時代には終止符を打ったのがプロケネックスだった。近代ラケットの礎を築いたといっても過言ではない。新しい「グラス」モデルには「スパイラルテックカーボン」を使用。隙間がない高密度構造で、なおかつしなり感もあるフレイミングを醸し出す。プロケネックスは常に時代の先端を走る。

SPIRAL TECH CARBON



お、スパイラルテックカーボンに比べて密度が低い

人、リビーターの新規ユーザーの獲得も期待されるラケットが出揃った。